



# バーラ グローバル債券モデル

多通貨債券ポートフォリオのリスク・リターン管理ツール

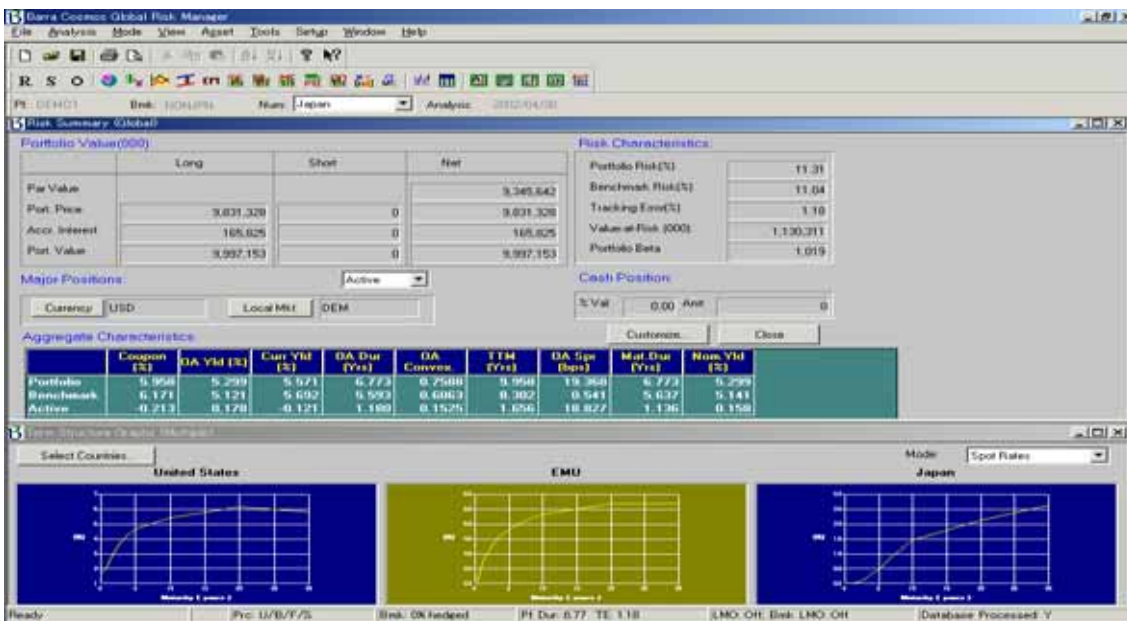
Windows 版

## 特徴

バーラ グローバル債券モデルは、運用者の独自の投資スタイルを反映する為に、債券・デリバティブ・通貨を含めた最適な戦略を構築し、保有ポジションの全体的なリスクをコントロールするための意思決定支援ツールです。各国の金利、クレジット・スプレッド、通貨のリスク・ファクターとこれらの間の相関に関する洞察を提供することで、グローバル債券ポートフォリオのリスク管理をサポートします。リスク分解機能により、ポートフォリオのリスク特性を構築し、モニターし、修正することが出来ます。また、将来の市場についての予測をインプットして、任意の期間に対するリスク/リターンのトレード・オフを評価することが出来ます。

## 機能

- 運用ポートフォリオのトータルリスクまたは JP-Morgan, Citigroup, Merrill Lynch のベンチマークインデックスに対するアクティブリスク(TE)を推定し、現在のポジションのリスク特性を把握します
- ポートフォリオのリスクを Local Market Risk, Emerging Market Risk, Currency Risk に分解します。また、Local Market Risk 部分を金利タームストラクチャーリスク、スプレッドリスクに要因分解し、リスク要因を定量的に把握できます。
- 推定リスク値以外にも、債券評価に使用する各種指標(デュレーション,スプレッド、キャッシュフロー、理論価格等)の計算、表示も容易に行えます
- 複数の金利、為替に対するシナリオ分析も可能です
- ポートフォリオの為替ヘッジやヘッジ付ベンチマークの作成を容易に行えます
- 金利シナリオ、為替シナリオやリスク許容度、対象ベンチマークに応じたポートフォリオを最適化法で構築します。
- データベースに任意の債券・派生商品を定義、追加することが出来ます



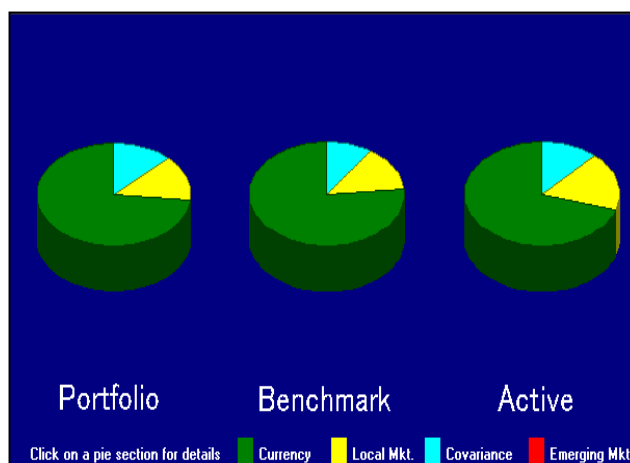
## 広いカバレッジ

- 35 カ国の市場金利期間構造と 50 通貨以上の為替データ(2004 年 3 月時点)
- JP Morgan Bond World Government Index、Merrill Lynch European Index、Citigroup World Government Index/WorldBig Index など多種多様なインデクスデータ
- S&P、Moody's の格付けデータ
- 国債、政府保証債、国際機関債などユーロ債、事業債及びグローバル投資対象の債券約 30,000 銘柄以上
- 先物、先物オプション、通貨先物、通貨オプションなどの派生商品
- 米国住宅モーゲージ担保証券 (MBS)

## マルチファクター

- ローカルマーケットファクター
  - 市場別タームストラクチャーファクター3 種類 (シフト、ツイスト、パタフライ)
  - 市場別スワップスプレッドファクター
  - 米国、英国、ユーロ圏に対する[セクター×格付け]クレジットスプレッドファクター
- エマージングマーケットファクター
- 米国 MBS ファクター
- 通貨ファクター

Risk Source	Portfolio	Benchmark	Active
Total	10.04	7.78	3.14
▼ Currency	8.58	6.81	2.62
▼ Emerging Market	0.00	0.04	0.04
▼ Local Market	3.79	2.92	1.34
Term Structure	3.80	3.07	1.29
MBS	0.00	0.15	0.15
▼ Spread	0.07	0.29	0.28
Swap	0.03	0.31	0.31
Credit	0.08	0.26	0.25
Covariance	N/A	N/A	N/A
Covariance	N/A	N/A	N/A
Specific	0.07	0.04	0.08
Covariance	N/A	N/A	N/A



## フレキシブルな特性

- バーラの供給データとユーザーデータの両方を使ったマルチ・スクリーニング
- 多種のスタンダード・フォームからの銘柄属性・価格・為替データの読み込み及び各種データのワークシートへの書き出し
- 包括的な価格/利回り計算と、キャッシュフロー分析
- ユーザー設定と計算デフォルトのカスタマイズ

## データ更新

- 銘柄属性、価格、リスクファクター、金利の期間構造とスプレッド、為替レートを毎日アップデート
- 夜間等の自動アップデートの設定が可能

## レポートニング機能

- 棒グラフ、パイグラフ、散布図を含む各種のグラフ機能を含め、ユーザーのニーズに合わせたフレキシブルなレポート作成機能を提供。